

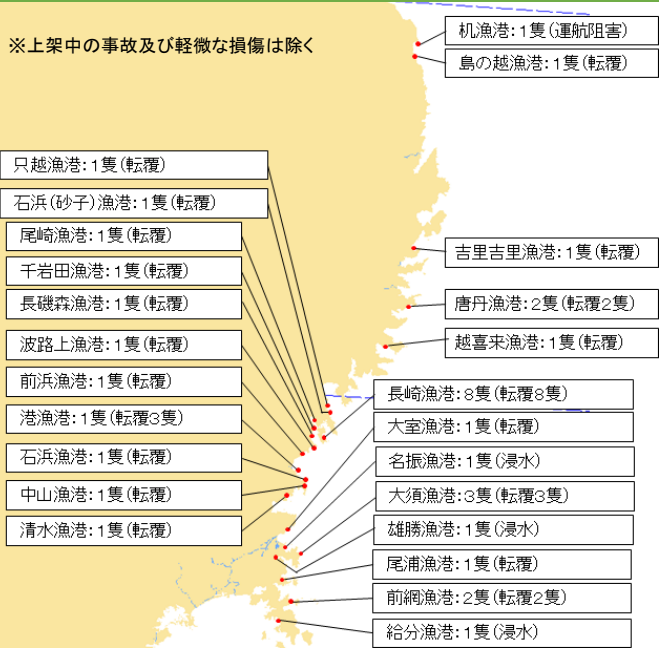
みちのく 漁船かわら版

第 6 号
平成 28 年 3 月

低気圧の影響により転覆事故が多発!!

平成 28 年 1 月 18 日 東北地方の広い範囲で低気圧の影響により、係留中の小型漁船の転覆事故が多発しました!

事故発生位置図



【事故の傾向】

- 35隻中29隻(83%)が小型の船外機船
- 【事故時の環境など】
- 東寄りの強風により、予想以上の波浪が発生
- 震災復旧工事の未完了により港内静穏度が低下、また、全船の陸揚げが困難
- 遠方居住が増え、急な対応が困難

【荒天時の対策】

- 約 1 トン未満の船外機船は原則陸揚げ
- 定係港での避難が難しい場合には、早めに隣接港へ

事故発生状況例 (宮城県 長崎漁港: 8 隻転覆)



第二管区海上保安本部交通部

宮城県塩釜市貞山通 3 - 4 - 1
 (代表) 022 - 363 - 0111
 (直通) 022 - 365 - 9609

🔍 漁船かわら版 🔍 検索

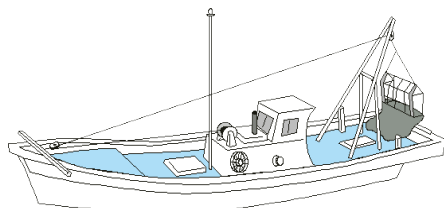
簡易型AISを知っていますか？



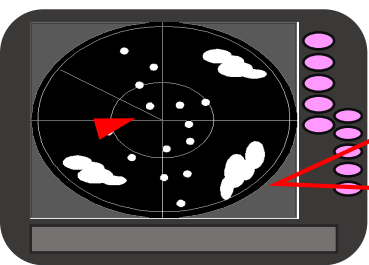
簡易型AISとは、「小型船舶」を対象として、AISの機能を簡略化・小型化したもので、無線の資格は不要です。

またAISとは、国際航海に従事する「大型船舶」を対象とした無線設備で、「自船の位置、速度、進行方向など」の情報を自動的に送受信するもので、「船と船」又は「船と陸」との間でこれらの情報を交換することにより、衝突防止に役立ちます。

気象・海象が悪くて、レーダーでも船影の確認が困難！



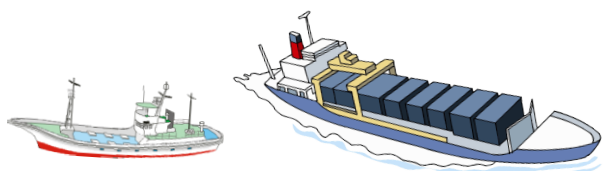
AIS搭載 **あり**



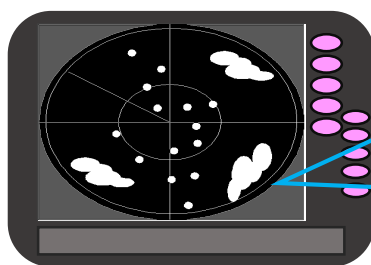
レーダーに船影はないが、**AISで漁船発見！**

☆AISを装備している場合

- ・AIS搭載船舶を確認できる
- ・気象海象の影響を受けづらい



AIS搭載 **なし**



レーダーに船影なし。他に船はいないな。

☆レーダーのみの場合

- ・小型船は映りにくい
- ・気象海象の影響を受ける



簡易型AISがあれば、レーダーだけでは見えなかった島影の船舶（AIS搭載）でも針路や速度をリアルタイムに把握することが出来ます！

漁船に簡易型AISを搭載して、安全・安心な航海を手に入れましょう！

H28 東北地方 漁船事故発生状況（2月末現在）

青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県
1隻	0隻	3隻	0隻	1隻	0隻

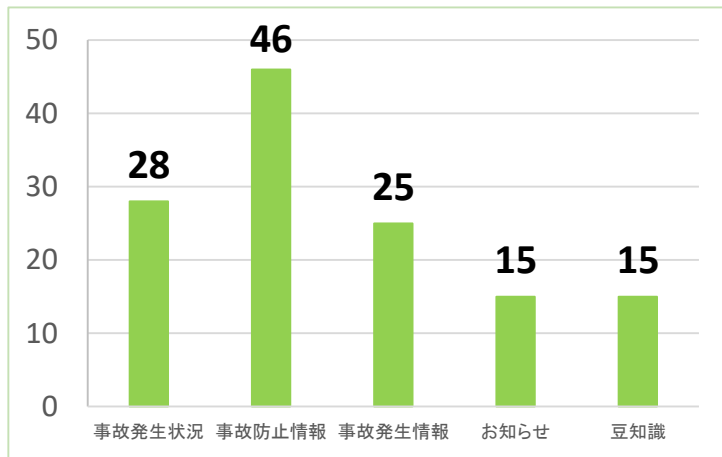
死者数：0人 ※括弧は、死者を伴う海難隻数

アンケート結果

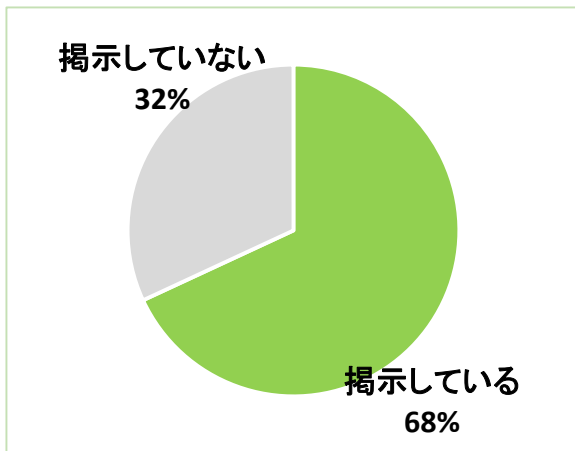
第二管区海上保安本部では、昨年「漁船かわら版」の発刊、また、「漁船セーフティラリー」を開催し、漁船事故の減少を目指した活動を、より良いものとするため、アンケートを実施しました。

漁船かわら版

■どのような情報が役立っていますか？

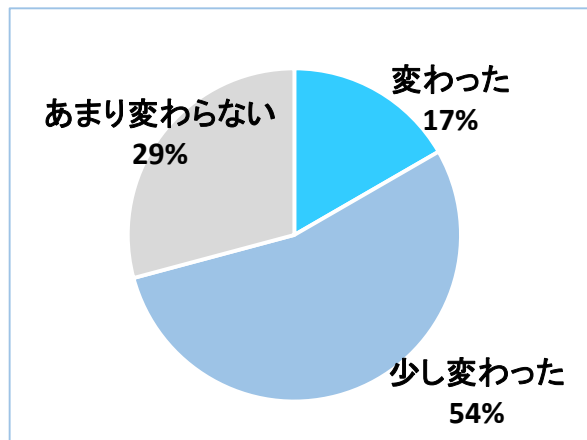


■目の付くところに掲示していますか？

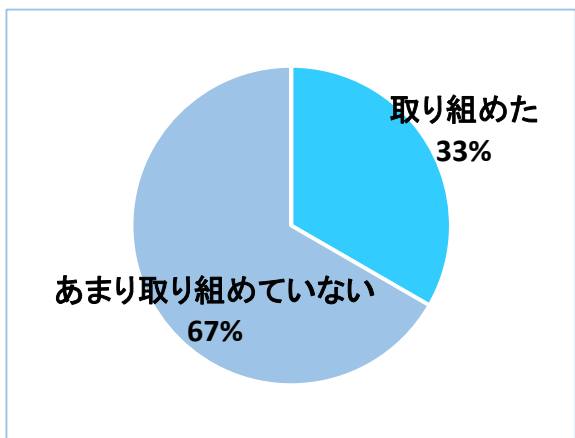


漁船セーフティラリー

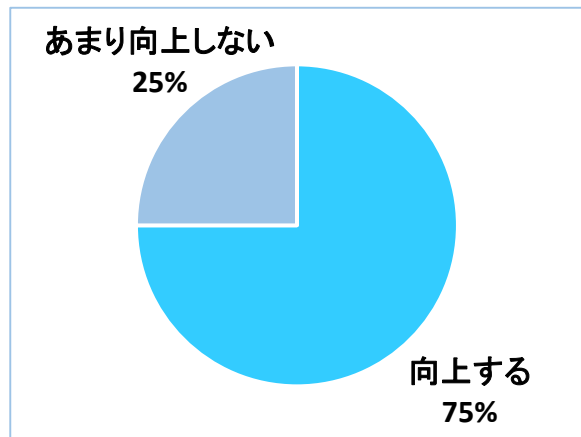
■組合員の安全意識は変わりましたか？



■一体となって取り組めたと思いますか？



■今後も継続した場合、安全意識は向上すると思いますか？



アンケートへのご協力

ありがとうございました!!

今後も「漁船かわら版」及び「漁船セーフティラリー」を安全意識の向上に活用していただければ幸いです。

引き続き、「漁船の事故ゼロ」を目標によりしくお願いします。

